



ムラサキサギゴケ 花言葉：忍耐強い

四万十川ニュース Vol.125

中村河川国道事務所 平成31年3月8日

初崎堤防工事、進行中！

国土交通省中村河川国道事務所は、堤防がなかった四万十市初崎地区の堤防工事に平成29年度から本格着手し、工事を進めています。

平成30年度は、地区内の排水機能を確保するための樋門ひつぎ※の施工を始めました。

これからも洪水や高潮、地震発生時に想定される津波から地域を守るため、安全第一で工事を進めていきます。

※樋門とは、堤防の中を通したコンクリートの水路で、ゲートがついています。平常時には、居住地側の水路や小河川から出た排水を四万十川に流す役割を担います。また、洪水時にはゲートを閉じ、四万十川本川の水が居住地側に逆流してくるのを防ぎます。



樋門の施工状況



工事着手前

← 四万十川



現在の状況 (平成31年3月1日撮影)

← 四万十川

入田ヤナギ林 菜の花まつり

四万十市の春の観光の幕開けとなる「菜の花まつり」(主催：四万十市観光振興連絡会議)のメインイベントが、平成31年3月2日(土)・3日(日)に開催されました。今年は菜の花の開花が早く、ヤナギ林やそのまわりは黄色いじゅうたんが敷き詰められたよう。

訪れた皆さんは、記念撮影をしたり、良い香りが漂うテントをのぞき込み、入田地区などが提供する“うまいもの”に舌つつみ。また、国土交通省や四万十川自然再生事業に協働で取り組む四万十川自然再生協議会もまつりに参加し、体験イベントなどを楽しんでもらいました。



記念撮影



地域物産展



投網体験



エビタマ作り体験



巣箱づくり



降雨体験

入田ヤナギ林は以前は大変なやぶでしたが、国土交通省が「四万十川自然再生事業(アユの瀬づくり事業)」で、河畔の樹木や竹を伐採した結果、自然と菜の花が咲くようになり菜の花まつりが開催されるようになりました。その後、ヤナギ林の清掃や会場整備は、入田地区や四万十市観光振興連絡会議、国土交通省中村河川国道事務所など、地元のメンバーを中心に、官民協働で行っています。

今後も地域の人たちと共に、この美しい風景を守っていきたいと思います。

※四万十川自然再生事業に関する取り組みは、中村河川国道事務所の自然再生事業のHPでも紹介しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/shimantoshizensaisei/index.html>

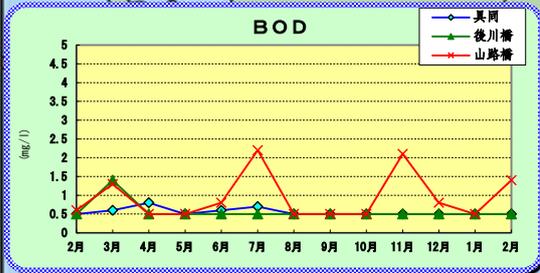
四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

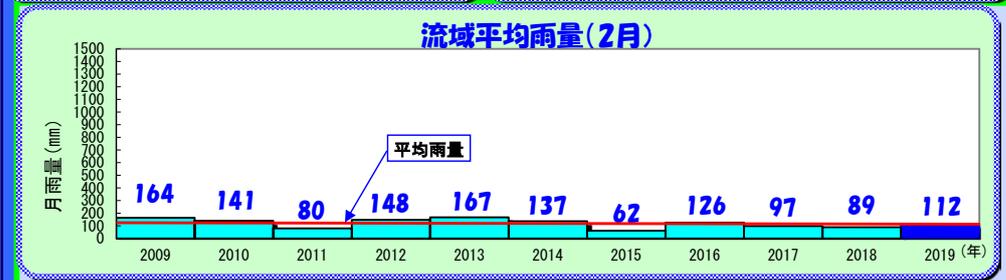
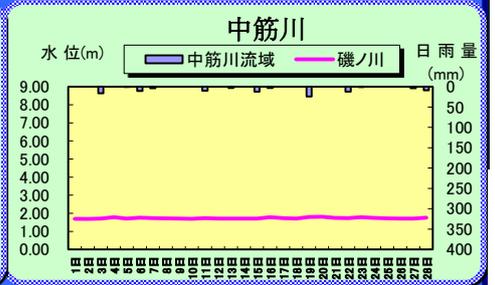
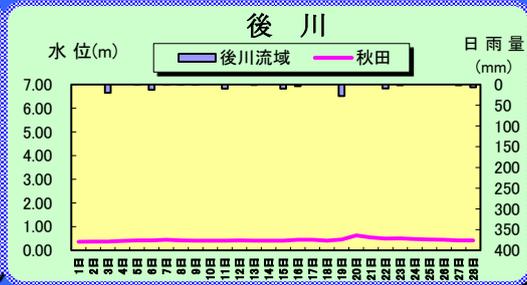
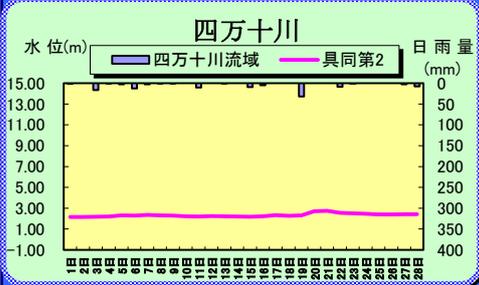
「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

2月の四万十川の様子



雨量・水位データ



2月の四万十川流域平均雨量112mmは平年の0.9倍程度の雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は120mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について、四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です。

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:3回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

